

【自己評価】事業所用2024年度

事業所名 *

Rickeyアカデミー仙台青葉通

環境・体制整備

1.利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

1.の改善目標、工夫している点など

たくさんのお子様がいらっしゃる際には、落ち着いて個別活動に取り組んだり会話をしたりできるスペースを作るため、必要に応じて面談室を使用したりホワイトボードなどで視界を区切ったりするようにしております。

2.利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

2.の改善目標、工夫している点など

常に必要な人員基準を満たし、適切な職員配置を行っております。またお子様の状態に合わせ、支援に支障が出ないよう日々調整を行っております。

3.生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

3.の改善目標、工夫している点など

室内には机と椅子を配置し、活動する場所をわかりやすくしております。また気が付いた都度設備の補修や修繕を行い、杖などを使用する方に対しては人的な直接支援で可能な限り対応しております。

4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

4.の改善目標、工夫している点など

清潔で快適に過ごせる環境づくりを大切にしており、定期的な清掃を行っております。机や備品なども必要に応じて消毒することで衛生管理に努めています。また室温にも配慮し、心地よく過ごせる環境を整えております。

5.必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている＊か

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

5.の改善目標、工夫している点など

活動内容やお子様の様子に合わせて、面談室や視界を区切ったスペースを使用しております。

業務改善

6.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している＊か

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

6.の改善目標、工夫している点など

気が付いたことを昼礼や終礼などでお互いに共有しております。業務についての振り返りや改善策について、全員で検討する場を今後も設けてまいります。

7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

7.の改善目標、工夫している点など

毎年アンケートを実施し、いただいたご意見を事業所運営に活用しております。

8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

8.の改善目標、工夫している点など

職員が意見を出しやすい環境を整え、個別面談の機会を設けることで職員の意見を把握するよう努めています。寄せられた意見は職員間で共有し、業務の効率化や支援の質向上につなげております。

9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

9.の改善目標、工夫している点など

現在、第三者による外部調査は実施しておりませんが、毎月のQCチェックや定期的なサービス提供チェックを行い、業務の見直しと改善に取り組んでおります。

10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会 * が確保されているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

10.の改善目標、工夫している点など

毎月の社内研修に加え、社外の研修にも可能な限り職員が参加しております。また参加者が偏らないよう、できる限り多くの職員が参加できるように取り組んでおります。

適切な支援の提供

11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

11.の改善目標、工夫している点など

全ての支援プログラムに5領域を設定し、お子様達の特性や様子に合わせて適切にアレンジしながら実施しております。また事前に支援プログラムを作成し、2ヶ月前よりホームページで公表しております。

12.個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

12.の改善目標、工夫している点など

定期的にお子様、保護者様からいただいた情報を基に、ご利用時の様子からも分析を行い、面談を実施した上で個別支援計画を作成しております。

13.放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

13.の改善目標、工夫している点など

職員間で積極的に意見を交換しながら個別支援計画を作成しております。お子様の成長や今後を踏まえた支援の見直しを行い、より質の高い支援につなげております。

14.放課後等ディサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

14.の改善目標、工夫している点など

毎日打ち合わせを行い、職員間での情報共有を徹底しております。支援方針を共有することで、個別支援計画に沿った支援が提供できるよう努めております。

15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメント *
や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認して
いるか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

15.の改善目標、工夫している点など

個別支援計画を作成する際には、専用のアセスメントツールを使用しております。また日々の関わりから得た情報は個別にまとめ、お子様の状態を把握するよう努めております。

16.放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

16.の改善目標、工夫している点など

お子様の成長や将来を見据えた支援を行うため、必要に応じて学校や関係機関とも連携しながら個別支援計画を作成しております。家庭での生活や学校・地域とのつながりも考慮し、実践的な支援内容を設定しております。

17.活動プログラムの立案をチームで行っているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

17.の改善目標、工夫している点など

ニーズの確認や立案、内容検討などを行う会議を毎月実施した上で、プログラムを作成し、ご提供しております。

18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか *****

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

18.の改善目標、工夫している点など

お子様、保護者様のニーズにお応えできるよう、今後も工夫を続けてまいります。

19.子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス *****
計画を作成し、支援が行われているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

19.の改善目標、工夫している点など

集団活動のプログラムを毎日ご提供し、お子様の状況に応じて個別活動と組み合わせた個別支援計画を作成しております。

20. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

20.の改善目標、工夫している点など

毎日打ち合わせを実施し、支援内容や役割分担を確認し、チームで支援を行っております。

21. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

21.の改善目標、工夫している点など

終礼時に当日気が付いた点や支援の振り返りを行っておりますが、時間的に難しい場合には翌日の昼礼で毎回共有しております。

22.日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

22.の改善目標、工夫している点など

第三者目線でも分かりやすい記録を心がけております。保護者様向けの記録に加え、支援に関する職員間の共有事項にも記載しております。

23.定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、
適切な見直しを行っているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

23.の改善目標、工夫している点など

定期的にモニタリングを実施し、お子様、保護者様からの聞き取りや面談を実施した上で、個別支援計画書の見直しを行っております。

24.放課後等ディサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか *

※「自立支援と日常生活の充実のための活動」「創作活動」「地域交流の機会の提供」「余暇の提供」

はい

どちらともいえない

いいえ

24.の改善目標、工夫している点など

将来、自立した生活や充実した生活を送っていただけるようなプログラムを設定し、その日の活動内容をお子様自身にも選んでいただき、支援を行っております。

25.こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てる * ための支援を行っているか

はい

どちらともいえない

いいえ

25.の改善目標、工夫している点など

選択をする必要がある場面では、自己決定ができるように支援をしております。お子様の言葉を聞いた上で情報を補足するなど、自己決定につながるよう取り組んでおります。

関係機関や保護者との連携

26.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況 * をよく理解した者が参画しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

26.の改善目標、工夫している点など

お子様との関わりが深い職員が主となって利用報告書を作成し、児童発達支援管理責任者を中心に会議へ参加しております。児童発達支援管理責任者に加え、お子様との関わりが深い職員が参加する機会をより増やしたいと考えております。

27.地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と * 連携して支援を行う体制を整えているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

27.の改善目標、工夫している点など

相談支援事業所や併用事業所、病院などの関係機関と会議や面談を行っております。都度、支援方法についての相談や情報共有を行っております。

28.学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡＊調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

28.の改善目標、工夫している点など

学校との情報共有の度合いは、お子様の状況や学校によって異なりますので、必要に応じてお子様一人ひとりの情報共有をより細やかに行ってまいります。また年間計画はお子様や保護者様から共有いただき、プログラムの立案やお子様の状況確認等に活用しております。

29.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で＊情報共有と相互理解に努めているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

29.の改善目標、工夫している点など

就学時からご利用されているお子様がいらっしゃいました。

30.学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、
それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

30.の改善目標、工夫している点など

都度、担当者会議などにより情報を提供しております。

31.地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や
研修を受ける機会を設けているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

31.の改善目標、工夫している点など

できる限り研修に参加したり、担当者会議などで情報共有や助言を求めたりしております。引き続き、職員全員が均等に機会を持つよう時間や人員の確保に努めてまいります。

32.放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

32.の改善目標、工夫している点など

事業所の立地、感染症の状況などから交流の機会がありませんでした。今後の状況に応じて情報収集や検討、ニーズの確認をしたいと考えております。

33.（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

33.の改善目標、工夫している点など

毎回の参加には至っておりませんでしたので、今後もできる限り参加の機会を増やしてまいります。

34.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

34.の改善目標、工夫している点など

サービス提供記録にてご利用時の様子を共有し、必要に応じて各種連絡手段を用いて状況を伝え合っております。加えて個別支援計画更新時のモニタリングや面談でも、課題の共通理解ができているかを確認しております。

35.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

35.の改善目標、工夫している点など

個別面談やお電話での相談対応等を状況に応じて行っています。

保護者への説明等

36.運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

36.の改善目標、工夫している点など

ご契約時には必ず説明し、その後もお問合せ内容等に応じて説明を行っています。

37.放課後等デイサービスを提供をする際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

37.の改善目標、工夫している点など

個別支援計画を作成する際には、聞き取りや面談を通してお子様や保護者様のご意向を確認しております。定期的なモニタリングを行い、ご家庭の状況やお子様の様子に応じて支援内容の見直しをしております。

38.「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

38.の改善目標、工夫している点など

個別支援計画の内容をご説明し、保護者様にご理解いただいた上で同意を得るよう努めています。

39.家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

39.の改善目標、工夫している点など

保護者様からのご相談に応じることに加え、お子様のご利用中に気になることなどがあれば事業所からも連絡し、情報共有をするようにしております。

40.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流 *
する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等
の支援をしているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

40.の改善目標、工夫している点など

感染症の状況などにより事業所としての開催が途切れおりましたので、今後開催をしていきたいと考えております。

41.こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者 ***** に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

41.の改善目標、工夫している点など

ご意見やお知らせいただいた内容に応じて都度対応しております。

42.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事 ***** 予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

42.の改善目標、工夫している点など

毎月のプログラム内容やイベントのご案内などを定期的に発信しております。

43.個人情報の取扱いに十分留意しているか *****

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

43.の改善目標、工夫している点など

メールなどで情報を発信する際にはダブルチェックを実施し、個人情報に関わるものは施錠可能な場所に保管しております。

44.障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

44.の改善目標、工夫している点など

お子様や保護者様、ご家庭の状況に応じた伝達手段を相談し、使用しております。

45.事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

45.の改善目標、工夫している点など

事業所行事等の開催にあたり、お子様や保護者様、地域の皆様のニーズを確認してまいります。

非常時等の対応

46.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル＊等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

46.の改善目標、工夫している点など

定期的に避難訓練や緊急時対応訓練を実施し、対応力の向上に努めております。保護者様への周知については、より定期的に実施したいと考えております。

47.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか＊

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

47.の改善目標、工夫している点など

業務継続計画(BCP)を策定し、非常災害発生時に備えた体制を整えております。地震発生時の避難訓練を年2回以上実施し、職員の対応確認を行うとともに、活動プログラムの一環としてお子様と一緒に避難経路の確認や非常食体験を行っております。

48.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

48.の改善目標、工夫している点など

保護者様から事前にお子様の服薬状況やてんかん発作の有無、対応方法についてお伺いしております。また健康状態に変化があった場合には、速やかに情報を更新し、安全に配慮した対応ができるよう努めております。

49.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

49.の改善目標、工夫している点など

これまで医師の指示書に基づく対応が必要なお子様はいらっしゃいませんでしたが、クッキングの活動やお菓子をご提供する際には、事前に保護者様に相談し、除去などの対応を行っております。

50.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

50.の改善目標、工夫している点など

安全計画を作成し研修や訓練等を積極的に行っております。

51.子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか *

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

51.の改善目標、工夫している点など

安全確保計画について、事業所で行ったことをHUG(アプリ)やサービス提供記録、ブログ等で、保護者様にも報告しております。

52.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

52.の改善目標、工夫している点など

事故に繋がりそうなヒヤリハットが起きた際には、終礼や翌日の昼礼時に振り返りを行い、全員で原因の分析や再発防止策を話し合う機会を設けております。

53.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

53.の改善目標、工夫している点など

研修の機会を確保し、虐待防止に関する定期点検を3か月に1回行っております。

54.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

54.の改善目標、工夫している点など

やむを得ない状況とされる要件や場面を確認しております。また保護者様には個別支援計画書に記載し、お伝えしております。

このフォームは株式会社ミツイ 内部で作成されました。

Google フォーム